

おなかいっぱい幸せと。

Eat & Holdings

第46期中間報告書

2022年3月1日から2022年8月31日まで

株式会社イトアンドホールディングス

証券コード：2882

中間報告によせて

日本一の 「食のライフプランニング カンパニー」を目指して

2022年度の上半期も、世の中を取り巻く環境は非常に厳しいものがございますが、企業理念に「時代の変化を的確にとらえ」とあるように、従業員全員で変化への対応を実践し、この状況を乗り切れると手応えを感じました。

地道に商品力・ブランド力を高めて販売を増やし、食材を供給する工場の稼働率アップとコストダウンによってさらに安くて美味しい食品・料理を提供し、それがさらなる売上を生む、という成長サイクルが、当社グループの強みです。

「おなかいっぱい幸せと。」の理念のもと、コロナ禍で学んだことを活かして足元をしっかりと固め、グループ一丸となって突き進んでまいります。

代表取締役会長CEO 文野 直樹

生産機能の最大化へ

2012年に関東工場が完成してから10年。

関東に三番目となる工場が、この秋より稼働いたします。

生産スピードと自動化の拡大、効率化の実現による生産機能の飛躍的な向上にご期待ください。



当社グループの外食事業は依然としてコロナ禍の逆風を受けつつも、スクラップアンドビルドによる構造改革や既存店のテコ入れを進めてきました。一方で、在宅需要により好調な食品事業は売上高・利益ともに好調を維持しました。そして、かねてより準備を進めてまいりました関東第三工場がいよいよ今秋より稼働いたします。

「食品事業」と「外食事業」の両輪によって発展させている、国内では類を見ない唯一無二のビジネスモデルが、より躍進していくこととなります。

今後も生産機能の最大化と安心・安全な商品の供給に力を入れ、日本一の「食のライフプランニングカンパニー」を目指して前進してまいります。

代表取締役社長COO 仲田 浩康

小さくても着実な一歩を

工場では、国際規格FSSC22000を取得、外食では衛生管理ルールを再徹底し、改善を継続。

これまで以上に厳重な管理・運営体制のもと引き続き小さくても着実な一歩を、積み重ねてまいります。

事業ハイライト

新工場 関東第三工場稼働がいよいよ目前に



2012年に関東工場が完成してから10年。
関東に三番目となる工場が、この秋より稼働いたします。

コロナ禍を背景とした内食需要の拡大によって今後一層の成長が見込まれる冷凍食品市場。

第三工場では、生産スピードの速さが第一工場の約2倍に。
また、当社グループの工場ではAIやロボット化を活用した効率化、省人化に取り組んでおり、関東第三工場においても、新技術の導入を推進してまいります。

各機器をIoTでつなぐことでタイムリーに製造状況を管理し、生産速度の自動調整、設備故障の事前察知を可能にするほか、AIでの画像センシングによる異物混入の防止等によって、

「停まらない工場」の実現を目指しております。

さらなる高品質と安全性の追求、および低コスト運営の両立を図るため、引き続き、新技術を積極的に取り入れ、安定的な供給体制を整えてまいります。

<関東第三工場>

所在地：群馬県邑楽郡板倉町泉野二丁目41番13他
延べ床面積：5,539㎡
投資総額：約24億円(建物・設備)
生産品目：「大阪王将 羽根つき餃子」を主とする製品全般
生産能力：約595t/月 ※操業時点の生産能力

生産 世界トップクラスの食品安全システム規格「FSSC22000」を取得

2022年6月、食品安全マネジメントシステムの国際規格「FSSC22000」を関東第一・第二工場と関西工場において取得しました。従業員への教育、製造施設の改良、工程ごとの安全性の再検証などに従業員一丸となって取り組んでまいりました。認証取得を経て、引き続き安全をより確かに、商品をお客様に届けてまいります。



食品 ヒット餃子、続々登場 2022年秋冬は“お好み餃子”

『大阪王将 羽根つき餃子』は冷凍餃子売上2位、『大阪王将 ぶるもち水餃子』は冷凍水餃子売上1位をキープ。市場拡大に伴い、食品事業売上高は前期比109.6%と大きく伸長しております(3~8月)。そして今秋、大阪グルメの定番であるお好み焼きの味が羽根つき餃子で楽しめる『大阪王将 謹製 羽根つき なにわのお好み餃子』を発売開始。売上を順調に伸ばしており、昨年の『大阪王将 羽根つきスタミナ肉餃子』に続くヒットが期待される新商品です。



EC 外食ブランドのECサイトをスタート 『ラーメン Journey』と共に急拡大

2022年4月、各ブランドのECサイトをリニューアルいたしました。デザインを一新し、商品を拡充して、より注文しやすい構成に。『ラーメン Journey』は取り扱い商品の拡充を、『太陽のトマト麺』『横濱一品香』では、店頭の人気商品と共にオンラインショップならではのアレンジ商品、ミールキットなども展開。おうちで外食クオリティをお楽しみいただけるECサイトとして評価をいただいております。



海外 海外への出店拡大に向けて 基盤構築

上海に展開している2店舗は、ロックダウンの影響を受けましたが、デリバリーや持ち帰りを中心に営業を続けてまいりました。現在、メニューの見直しなど商品力の強化を実施。新店舗のオープンも再開し、「大阪王将」やラーメン業態をあわせて、海外では現在28店舗に(2022年8月末現在)。海外での基盤構築を拡大しております。



事業ハイライト

外食 地域密着型の街中華を積極展開

大阪王将は、積極的なスクラップアンドビルドを推進し、上半期に13店舗を新規出店しました。黄色を基調としたデザインの地域密着型店舗「街中華モデル」を展開しております。地域の皆様との交流を大切に、今後も、「地域に愛され、街を元気にする店舗」を目指して挑戦を続けます。



外食 「焼きたてパン」と「冷凍パン」で食品ロスゼロ『YOUR OVEN(ユア オープン)』

2022年5月、『YOUR OVEN』がオープンいたしました。『YOUR OVEN』は、いつでも作りたての焼きたてパンと、冷凍パンの販売のみ。一般的なベーカリーが抱える、焼成後のパンのロス問題が発生しません。いつ行っても焼きたて、いつ行っても欲しいパンが購入できる、今までになかった新しいベーカリー。少しずつ知られてきた「冷凍パン」への関心と、焼きたてパンの美味しさで、店舗拡大にも取り組んでまいります。



外食 地域共生への取り組みにも大阪王将らしさを

一般的には知られていないけれども、その地域では、とてもポピュラーで多くの人に親しまれている料理。このような料理は、時代の中で消えてしまうおそれがあります。街中華の場合は、その味をつなぐ人がいないという、後継者問題も深刻です。大阪王将では、食べつないでいきたい「その土地の食文化」を、「絶滅危惧めし」というシリーズで展開。2022年10月からは「国宝級 お宝めし」と名称変更し地域共生をテーマとしたメニュー開発を続けます。



外食 「横濱一品香」新店オープン 路面店として33年ぶり

“横濱中華”の老舗として、3世代でお店にご来店される“ハマッ子”も多くいらっしゃる「横濱一品香」。路面店としては33年ぶりとなる新店青葉台店が2022年4月にオープン。また、8年ぶりにランドメニューを刷新しました。創業時からの思いは変わらずに、“横濱中華”を代表するお店を目指して、永く受け継がれる味と、時代に合った鮮やかで楽しい食シーンを、ぜひご体験ください。

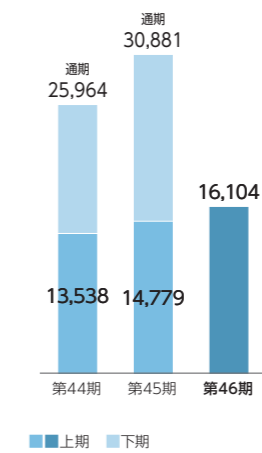


数字で見るイトアンドグループ

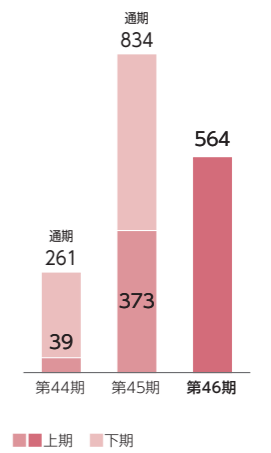
業績ハイライト



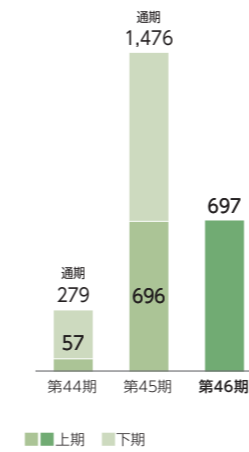
売上高 (百万円)



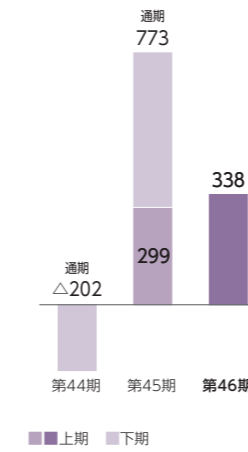
営業利益 (百万円)



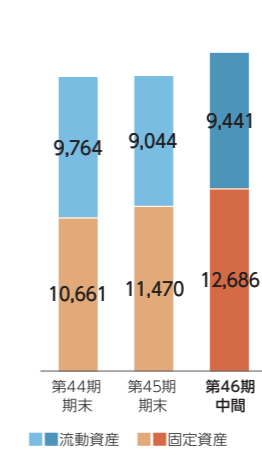
経常利益 (百万円)



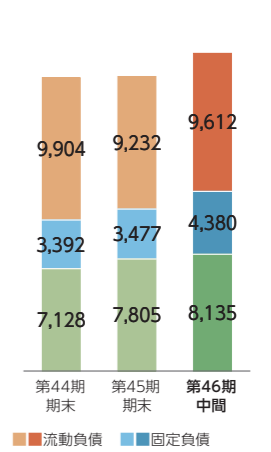
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)



資産合計 (百万円)

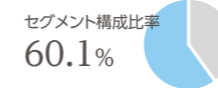


負債純資産合計 (百万円)



※第44期につきましては、事業年度の変更に伴い11カ月の変則決算となっております。

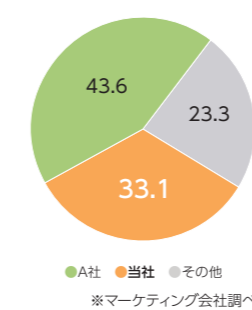
食品事業



売上高 96億78百万円

セグメント利益 7億4百万円

冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)のシェア
(2022年3~8月) (%)



新商品「大阪王将羽根つきタン塩餃子」を発売するなど餃子カテゴリーの強化だけでなく、「大阪王将 金華スープの醤油ラーメン」をはじめとする冷凍中華カテゴリー強化に努めました。また、原材料、物流コスト、エネルギーコストが上昇を続ける厳しい環境の中、過去最高のセグメント売上高を更新いたしました。

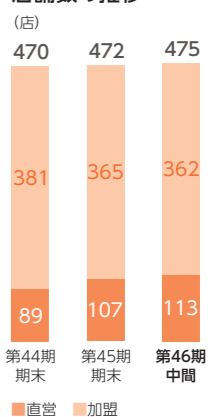
外食事業



売上高 64億25百万円

セグメント利益 50百万円

外食事業における店舗数の推移
(店)



まん延防止等重点措置が全面的に解除された3月以降、回復の兆しを見せたものの、新型コロナウイルス感染症の第7波による感染者増加、物価上昇による消費者の節約志向の高まりなどにより、厳しい経営環境が続く中、大阪王将では引き続き生活立地型の出店を積極的に進め、ベーカリー・カフェを運営するオールペイカーでは、食品ロスが出ない仕組みと共に、焼きたてパンと冷凍パンを販売する新業態「YOUR OVEN」をオープンするなど新たな取り組みを実施しました。

イトアンドグループの事業

食品事業

「大阪王将 おうちで楽しむ街中華」をコンセプトに、「大阪王将」の味をご家庭にお届けする冷凍食品。フタいらすずで簡単にプロのような仕上がりで人気をいただいている「大阪王将 羽根つき餃子」。そして、「大阪王将」が培った外食事業

のノウハウを活かし、ラーメン、チャーハン、焼売、小籠包などを展開。食卓が華やかでような中華カテゴリー全般へとラインアップが広がりました。



幸せ発信基地! 2023年3月、株主の皆様を抽選で工場見学へご招待いたします。

応募期間：11月5日(土) 0:00～12月5日(月) 10:00

工場に実際にお越しいただく見学ツアーと、オンライン工場見学を実施いたします。見学ツアーは右記の内容にて、オンライン工場見学は同日開催予定です。詳細は、当選者の方へメール等でご案内いたします。

<お問い合わせ>

株式会社イトアンドホールディングス
IRお問い合わせ窓口 0120-311-928 平日9～17時
※見学のお申し込み、当落の確認等のお問い合わせにはお答えできません。

<お申込み>

参加ご希望の方は、こちらのQRコードからご応募ください。
※抽選結果は当選者の方のみに12月末日までにメールをお送りいたします。
※ご応募はインターネットのみとなります。



工場見学概要

場所 : イトアンドフーズ関東第一工場
日程 : 2023年3月18日(土)、21日(火・祝) 11時～、14時～
見学定員 : 各回25名程度
見学内容 : 映像鑑賞、餃子製造工程の見学、餃子ご試食、他

※冷凍餃子の製造工程を体験できる「オンライン工場見学」も同日に開催!!

外食事業

「大阪王将」では、黄色を基調としたデザインの地域密着型店舗「街中華モデル」を展開しております。ベーカリー事業では、今までになかったベーカリー『YOUR OVEN』が新ブランドとして誕生、冷凍生餃子の無人販売店「札幌みそぎょうざ」

も12店舗に拡大。人気をいただいている「太陽のトマト麺」や「よってこや」と共に、リブランドした「横濱一品香」札幌のソウルフード「SAPPORO 餃子製造所」、そして海外出店へ、地域ごとのエリア特性を捉え、引き続き店舗展開をしてまいります。

大阪王将



ラーメン



ベーカリー



その他



店舗数は2022年8月末現在のものです。

企業情報 / 株式情報

■ 会社概要 (2022年8月31日現在)

商号	株式会社イトアンドホールディングス	工場一覧
創業	1969年9月	・関東第一工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-40-5
会社設立	1977年8月	・関東第二工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-41-17
資本金	20億29百万円	・関東第三工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-41-13(2022年9月竣工)
従業員	1,485名 [社員+パートアルバイト(8h換算)]	・関西工場 〒573-0137 大阪府枚方市春日北町1-10-10
事業内容	飲食店経営および食品製造・販売	・岡山工場 〒714-0062 岡山県笠岡市茂平字苫無1381-60 あじふく中国物流センター内
東京ヘッドオフィス	〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階	国内グループ会社
大阪オフィス	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル3階	・株式会社イトアンドフーズ
年商	308億円(2022年2月期)	・株式会社大阪王将
店舗数	475店舗(FC加盟店を含む)	・株式会社アールベイクアー
		・株式会社イトアンドインターナショナル
		・株式会社ナインブロック
		・株式会社一品香
		URL https://www.eat-and.jp/

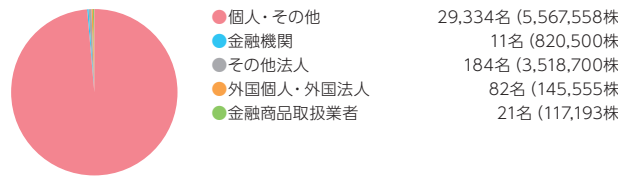
■ 株式の状況 (2022年8月31日現在)

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数	10,169,506株
当事業年度の株主数	29,632名
大株主(上位10名)	

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
株式会社文野屋	2,647,300	26.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	698,200	6.87
文野 直樹	303,255	2.98
サントリー株式会社	204,000	2.01
森 孝裕	177,000	1.74
仲田 浩康	147,509	1.45
文野 弘美	132,600	1.30
イトアンド社員持株会	115,870	1.14
イトアンド取引先持株会	100,800	0.99
ティーエスフーズ株式会社	91,000	0.89

(注)持株比率は、自己株式(959株)を控除して計算しており、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別株主分布状況



所有株式数別株主分布状況 ※自己名義株式は「500株以上～1,000株未満」に+1名



■ 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	毎事業年度終了後3カ月内
基準日	定時株主総会 毎年2月末日
	期末配当 毎年2月末日
	中間配当 毎年8月31日
	その他必要ある時は、予め公告して定めた日

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.eat-and.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載致します。)

株主ご優待のお知らせ

2022年8月31日(中間期末)の権利確定日に株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象として、『イトアンドグループお食事券(2,000円相当)』をお送りしております。株主の皆様をはじめ、ご家族、ご友人の方々と店舗をご利用いただき、お楽しみいただければ幸いです。
※お食事券は、本報告書に同封しております。
※詳しいご利用方法については、弊社ホームページ、お食事券裏面ににてご確認いただけます。